

## 市内でインフルエンザが流行しています！

— 南区では警報レベルに —

### 1 概要

本市では、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき、市内の70医療機関を定点として、インフルエンザの発生動向を調査しています。

この調査によると、平成23年第51週(12月19日(月)から12月25日(日)まで)における市内の一定点医療機関当たりのインフルエンザ患者報告数<sup>※</sup>(16区平均)が、国立感染症研究所の注意報の指標である「10」を上回りました。また、南区では、警報の指標である「30」を上回りました。

今後、本市内において、さらなるインフルエンザの流行が予想されますので、予防と早めの治療を心がけて、重症化を防ぎましょう。

※一定点医療機関当たりの報告数：定点医療機関からの一週間の総報告数÷定点医療機関数

### 2 インフルエンザの症状など

インフルエンザは、インフルエンザウイルスが口や鼻から入り込むことで感染する急性の呼吸器感染症です。感染後、1～3日間ほどの潜伏期間を経て、発熱(38℃以上)、頭痛、全身倦怠感、筋肉痛・関節痛などが突然出現し、咳・鼻水などの上気道炎症状が現れます。1週間前後の経過で軽快するのが典型的なインフルエンザの症状であり、いわゆる「かぜ」に比べて全身症状が強いのが特徴です。高齢者や幼児などでは重症化することがありますので、特に注意が必要です。

### 3 予防と治療について

#### ・予防するには…

- 人ごみ等への不要不急な外出を控え、帰宅時には手洗い・うがいをしましょう。
- バランスのよい食事、適度な運動、十分な睡眠をとり、体調を整えましょう。

#### ・早めの治療を…

- かかったかなと思ったら、早めに医療機関を受診しましょう。
- 安静にして、十分な睡眠をとり、水分を補給しましょう。

#### ・感染を広げないために…

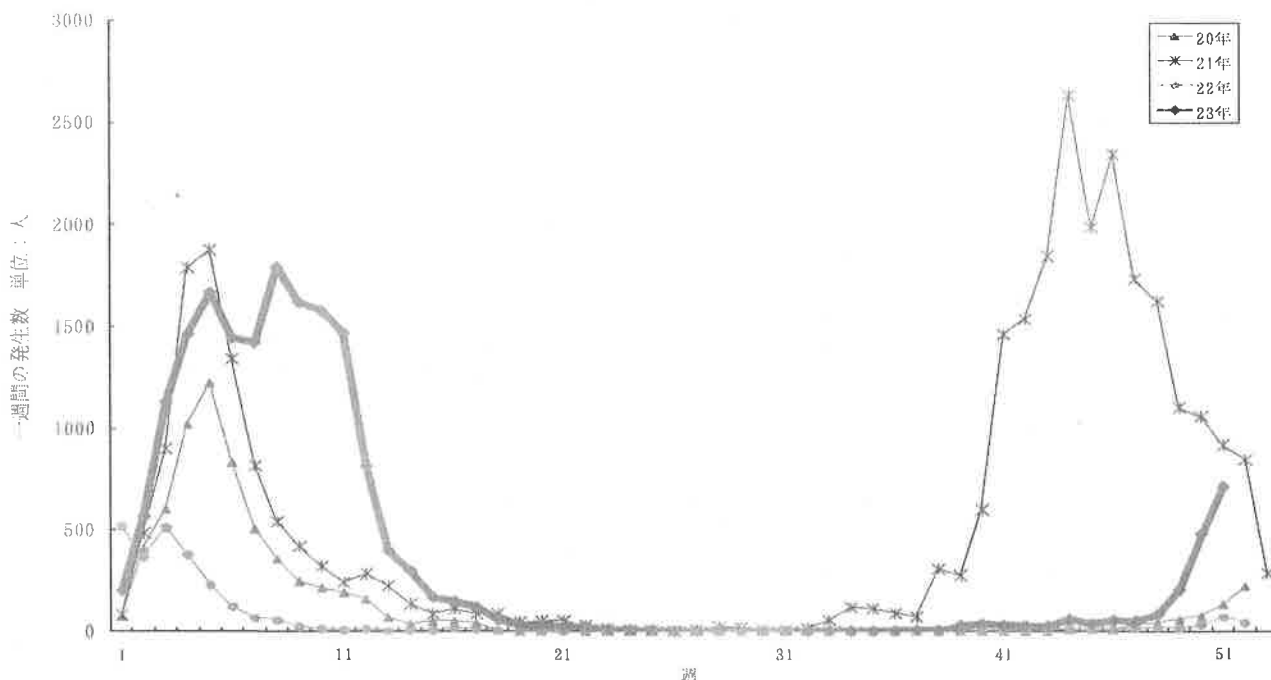
- 感染を広げないためにも、「咳エチケット」を守りましょう。

～『咳エチケット』とは～

- ◎咳・くしゃみの際にはハンカチやティッシュなどで口と鼻を押さえ、周りの人から顔をそむけましょう。
- ◎使用後のティッシュは、すぐにフタ付きのゴミ箱に捨てましょう。
- ◎症状のある人はマスクを正しく着用し、感染防止に努めましょう。

#### 4 本市におけるインフルエンザ発生状況

##### (1) 本市内のインフルエンザ患者報告数（市内70医療機関）



##### ア 名古屋市全域（過去3週の一定点医療機関当たりのインフルエンザ患者報告数）

期間	名古屋市	愛知県 (本市を含む)	全国
49週 (12/5-12/11)	2.87	5.33	1.11
50週 (12/12-12/18)	6.84	10.28	1.98
51週 (12/19-12/25)	10.14	—	—

##### イ 区別（過去3週の一定点医療機関当たりのインフルエンザ患者報告数）

期間	千種	東	北	西	中村	中	昭和	瑞穂
49週 (12/5-12/11)	0.20	0.25	0.20	1.00	4.00	1.00	1.75	0.20
50週 (12/12-12/18)	2.40	0.25	2.80	3.00	5.20	3.75	3.00	2.00
51週 (12/19-12/25)	5.00	1.50	5.00	9.50	8.80	1.25	6.00	3.60

期間	熱田	中川	港	南	守山	緑	名東	天白
49週 (12/5-12/11)	3.50	14.00	5.00	9.25	0.60	0.20	3.75	4.00
50週 (12/12-12/18)	7.00	19.25	15.25	22.75	7.20	1.80	8.50	10.25
51週 (12/19-12/25)	12.75	22.50	16.00	42.50	9.80	5.40	8.50	10.00

注1：「1」を超えると流行入り、「10」を超えると注意報、「30」を超えると警報の指標

注2：愛知県には、平成23年12月21日より「インフルエンザ警報」が発令中（半田及び豊田市保健所管内において、基準を上回ったため。）

## (2) 本市内の集団かぜによる学級閉鎖等の措置状況

本市内では、平成23年11月14日、港区の幼稚園において、今シーズン初めて、集団かぜによる学年閉鎖の措置が実施されました。その後、12月27日現在で、延べ19施設で措置が実施され、患者数は延べ304人となっています。なお、集団かぜの患者検体（3小学校分）から、いずれもインフルエンザウイルスAH3型（A香港型）が分離されています。

### ア 名古屋市全域（平成23年11月14日以降）

	休校 (園) 数	学年閉鎖校 (園) 数	学級閉鎖校 (園) 数	計
保育園				
幼稚園		1 ( 14)	1 ( 6)	2 ( 20)
小学校		1 ( 15)	15 (264)	16 (279)
中学校				
高等学校				
その他			1 ( 5)	1 ( 5)
総 計		2 ( 29)	17 (275)	19 (304)

### イ 区別（【再掲】過去3週の集団かぜによる学級閉鎖等の措置数）

期間	千種	東	北	西	中村	中	昭和	瑞穂
49週 (12/5-12/11)					1 (6)			
50週 (12/12-12/18)								
51週 (12/19-12/25)			1 (22)	1 (5)				

期間	熱田	中川	港	南	守山	緑	名東	天白
49週 (12/5-12/11)						2 (41)	1 (21)	1 (13)
50週 (12/12-12/18)		1 (22)	1 (14)			1 (16)	1 (14)	
51週 (12/19-12/25)		1 (19)		1 (31)	1 (10)	1 (19)	1 (15)	2 (22)

注1 ( ) 内は患者数。

注2 患者数は、学級閉鎖等の措置を実施したクラスについて計上。

注3 患者数の中には、インフルエンザの他、通常のかぜも含む。

## (3) 名古屋市公式ウェブサイト

本市のインフルエンザ流行状況等につきましては、名古屋市公式ウェブサイトの下記 URL にも情報を掲載しておりますので、ご参照ください。

<http://www.city.nagoya.jp/kurashi/category/15-7-3-3-9-0-0-0-0-0-0.html>